

第6回石川がん化学療法看護懇話会

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、この度下記要領にて『石川がん化学療法看護懇話会』を開催する運びとなりました。皆様におかれましては、ご多用のことと存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。 謹白

日時： 2010年 3月 7日(日) 13:30～16:00

場所： 金沢赤十字病院 5F 講義室

金沢市三馬 2-251 電話：076-242-8131

プログラム

【製品紹介】 癌性疼痛におけるパシーフの位置づけ
武田薬品工業株式会社

【開会の辞】

【特別講演】

司会：金沢赤十字病院 副院長 西村 元一先生

『 ポートを用いた外来化学療法の実際 』

都立駒込病院 大腸外科部長 高橋 慶一先生

【事例検討】

司会：小松市民病院 がん化学療法看護認定看護師 城座 圭子先生

『 CVポートの固定方法の検討 』

金沢大学附属病院 がん化学療法看護認定看護師 長野 麻咲美先生

共催：石川がん化学療法看護懇話会
武田薬品工業株式会社